

# CASBEE® 新築[簡易版]

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010(v.1.8)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	精華町消防庁舎	階数	地上2F
建設地	京都府相楽郡精華町大字北稻八間	構造	RC造
用途地域	指定なし、法22条地域	平均居住人員	45人
気候区分		年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年9月 予定	評価の実施日	2014年3月13日
敷地面積	5,337㎡	作成者	株式会社服部建築事務所
建築面積	1,486㎡	確認日	
延床面積	2,459㎡	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE = 1.4** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算  
①参照値 100%  
②建築物の取組み 85%  
③上記+②以外の 83%  
④上記+ 83%

(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

### 2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価 (バーチャート)

**Q のスコア = 2.8**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.8

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.1

**LR のスコア = 3.6**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 4.1

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> 維持管理、更新に配慮した材料の採用や、機能性、快適性の高い空間とすることで、サービス性能の向上に努めた。また、建物の熱負荷抑制を行い高効率器具を採用することでエネルギーの利用に配慮し、リサイクル材の採用や非再生性資源の使用量削減に努め、地球温暖化への配慮を行うことで敷地外環境にも配慮した。	<b>その他</b> 0	
<b>Q1 室内環境</b> ブラインド及び庇にてグレアを制御し、昼光制御に努めた。また、建材についてはほぼ全面的にF☆☆☆☆の採用し化学汚染物質の発生源対策を行った。建物内は禁煙とし、喫煙は屋外喫煙スペースで行うことで、喫煙の制御に	<b>Q2 サービス性能</b> OAフロアとすることで、高度情報通信設備対応とし機能性・使いやすさの向上に努めた。天井高さを確保し、リフレッシュスペースを設けることで快適性の向上に努めた。耐久性の高い床材、トイレについては防汚性の高い内装材	<b>Q3 室外環境 (敷地内)</b> 建物高さ、屋根、色彩など、周辺のまちなみや風景にバランスよく調和するよう努めた。
<b>LR1 エネルギー</b> 太陽光発電による自然エネルギーの変換利用を行うことで建物の熱負荷抑制に努めた。また、LED照明の採用により設備システムの高効率化に努めた。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水型便器の採用により水資源保護に努めた。躯体材料、非構造部材にリサイクル材の採用、また乾式壁、OAフロア、可動間仕切り材の採用により、非再生性資源の使用量削減に努めた。	<b>LR3 敷地外環境</b> 太陽光発電の採用、外壁、屋根断熱による環境負荷低減に努め、地球温暖化へ配慮した。雨水抑制施設の自主設置、駐輪、駐車スペースの確保等を行うことで、地域インフラへの負荷抑制に努めた。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される